

消費税 8% 「苦しい」撤回を！ 10%キッパリ中止！

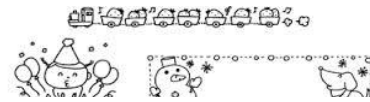


短期決戦です。8%増税実施後、「物価が上がった」「生活が苦しい」「暮らしが変わった」と 9割を超える人が訴えており、増税は撤回すべきです。10%先送り実施でなくキッパリ中止、「戦争する国」づくりをストップさせる絶好の機会です。常任世話人会の「会員のみなさんに訴えます」を届け、対話し、政党・議員の消費税に対する態度を急いで国民に知らせましょう。

消費税に対する政党の態度

自民党—4月 5%から 8%に増税を強行。
10%は先送りし 17 年 4 月確実に引上げる
公明党—4月 5%から 8%に増税を強行。
10%は先送りし 17 年 4 月確実に引上げる
民主党—12 年 8 月「増税法」を自民・公明党
と密室合意で強行。これに縛られ増税容認
維新の党—10%増税は必要という立場。前
提は国会議員定数削減・公務員の削減

日本共産党—増税が不況の原因。10%キッパリ中止。廃止めざす。富裕層などの応能負担と家計温める政策で 40 兆円生み出す
次世代の党—中長期的には、消費税増税の必要がある。その前に財政健全化法を。
社民党—増税の撤回を求め、暮らしと雇用破壊によって拡大された格差を是正する



○パンフレット使った学習ひろがる

福島県の会—新婦人福島支部の班 4 か所で服部雅県事務局長を講師に、お茶を飲みながら楽しく学習しました。

宮城の会—渡辺安子さんが改めてパンフを取り寄せ、草の根の会で学習を進めています。

大阪歯科保険医協会—大阪の会から総選挙の情報提供と学習のために 4500 冊の注文があり、すぐ送りました。在庫はあとわずかに。

○全政党に「キッパリ中止」を要望—大阪の会

大阪の会は、総選挙公示の 2 日、全政党の府本部に「10%増税中止」の立場に立つよう「生活実態調査」の結果を添付し、送付しました。

○増税後の生活実態調査—11 月 20 日記者発表

ご協力に心から感謝します。健康・命にもかかわる深刻な実態が明らかになりました。

各都道府県の会で、政党・議員・自治体要請や記者発表などにご活用ください。

全国の会の集約は 11 月末で終了しました。

政治とカネが問題になるなか企業献金再開

閣僚 2 人が辞任するなど「政治とカネ」が重大な問題に。ところが経団連が企業献金を再開、政治を「カネ」で買う姿勢が露骨です。

同時に自民党は政党助成金で財政の 6 割、民主党は 8 割、維新の党は 7 割をまかなっています。私たちの税金の無駄遣いです。

定数削減は増税おしつけ、国民の声切り捨て「身を切る」なら政党助成金の廃止を！

議員定数削減は、悪政をおしつけ、国民の声を切り捨てるもの。日本の衆議院はイギリス・フランスに比べ人口比で半分以下。「身を切る」という 80 人の歳費等は約 56 億円、政党助成金はその 6 倍です。「身を切る」なら政党助成金 320 億円を廃止することです。

公明党の「軽減税率」は

さらなる 10%増税のごまかし

公明党が公約の目玉に掲げる「軽減税率の実現」は何の根拠もありません。10%前提の軽減税率は、増税中止こそ、本当の軽減となります(会報 280 号・12 月号 5 頁参照)。